

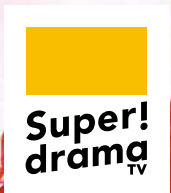


S.W.A.T.

シーズン3

スーパー!ドラマTV

6月26日(金) 独占日本初放送!





「クリミナル・マインド」
シエマール・ムーア主演

精鋭S.W.A.T.チームが

全米大人気のアクション超大作、
最新シーズンを独占日本初放送！



凶悪犯罪に立ち向かう！



日本が事件の現場に！
S.W.A.T.チームが東京を駆けめぐる！

INTRODUCTION

イントロダクション

70年代に全米ABC局で放送され、日本でも一世を風靡した名作ドラマ「特別狙撃隊 S.W.A.T.」を現代版としてリブートした「S.W.A.T.」は、2017年に全米CBS局で放送がスタートして以来、高視聴率を続ける人気シリーズ。ニューヨークに次ぐ大都市でさまざまな人種や階層の人々を抱えるロサンゼルス市を舞台に、強盗や麻薬取引、テロやギャング抗争など犯人が強力な武器を持つ重大事件にロサンゼルス市警所属の特殊武装戦術部隊、S.W.A.T.チームが果敢に立ち向かっていく。このチームを率いる頼もしいタフガイ、ホンドーを「クリミナル・マインド」でデレク・モーガン役を務めたシエマ・ムーアが魅力的に演じているのも人気の一つ。また、脇を固めるキャストも「ベイツ・モテル」のケニー・ジョンソン、「デスパレートな妻たち」のジェイ・ハリントンら、海外ドラマファンにはおなじみのベテラン俳優が顔をそろえ好演を見せる。特にシーズン3はチームの行動範囲が広がり活躍の場がこれまで以上に増えていくことで、さらにスケールの大きなアクションが繰り広げられ、キャラクターたちも新たな面を見せていくことに。こうしてますますヒートアップし、ストーリーも盛り上がっていく大人気ポリス・アクション大作。最新シーズンでは東京が事件の現場となるエピソードもあり、目の離せないスリル満点の展開が待ち受ける。

STORY

ストーリー

ホンドーは自分が後見人となった友人リロイの10代の息子ダリルとオーストラリア旅行を終えて帰宅。すると、家には異母妹スィスと一緒に暮らしていたはずの父親がいてしばらく居候したいと言い出す。その後、ホンドーはチームと合流し、セレブを狙う悪名高い泥棒の逮捕に向かう。だがその時、ビーチでドローンが爆発し、彼らは急遽その現場に駆け付ける。するとそこには、ハリウッド署のやり手の刑事であるリンチ警部補もいて、ホンドーたちは多彩な才能を持つ協力者を抱える彼女と連携し、事件の捜査を進めることになる。そして、一連の事件が解決した頃、リンチがロサンゼルス市長によってS.W.A.T.チームの戦略コンサルタントに指名されたことが分かり……。

COMMENTARY

作品解説

新キャラクターの登場で S.W.A.T.チームの出動も多様に

ホンドーの元恋人で直属の上司だったジェシカ・コルテスがFBIに異動し、代わりにチームに指示を出す人物として登場してくるのがハリウッド署の敏腕刑事パイパー・リンチ。S.W.A.T.チームの素晴らしい機動力と捜査能力を買っている彼女は、彼らを犯罪捜査の現場で今まで以上に活用すべく改革の指揮を執ることになる。その結果、ホンドーたちはこれまでは職務外だと考えていた任務にも奔走するようになり、偽札作りを行う組織を逮捕するため潜入捜査を行ったり、日本まで犯人を護送したりと活躍の幅をどんどん広げていく。だが、リンチは犯人逮捕のためなら危ない橋を渡るのもいとわないタイプだった。そのため、S.W.A.T.チームをまとめるロバート・ヒックスと彼女との間には、しばしば不穏な空気が漂うことになる。果たしてリンチの大胆な采配がホンドーたちメンバーとS.W.A.T.チーム全体に、どんな影響を及ぼしていくことになるのか注目だ。



今シーズンも 豪快なアクションは健在

本作では、S.W.A.T.チームがフル装備で銃を構えながら敏捷かつスムーズに敵地に侵入し、見事な連携プレーで攻撃力を発揮。その流れるような動きをリアルに映し出す臨場感あふれるアクションにワクワクさせられる。また、爆破やカーサント、銃撃戦や肉弾戦もスケールの大きなアクション・シーンが次々と登場。抜群のチームワークで敵に立ち向かうS.W.A.T.チームと、鍛え抜かれた肉体で難局に飛び込むメンバー一人ひとりの活躍が楽しめる。それらの多彩なアクションはシーズン3でも健在で、ロサンゼルス市街で豪

快かつスケールの大きなガンアクションや追走劇が繰り広げられることに。日本の東京が舞台となった第13話のエピソードも例外ではなく、護送車の襲撃、逃亡犯の追跡など日本ロケで撮影された迫力のアクション・シーンが待ち受ける。



プライベートもさまざま 人間ドラマも白熱

シーズン3では、S.W.A.T.チームのメンバーたちの人間ドラマもさらに深まっていくことに。ホンドーは過去に一度だけルール違反を犯した事件と再び向き合い、プライベートでは友人の息子ダリルと一緒に暮らし始めて父親のような自覚が芽生えたことで自分自身と父親との関係も見つめ直していく。また、身勝手な行動が原因で一度解雇されたもののチームに復帰したストリートは、ヒックスの娘で弁護士のモリーといい雰囲気となるが、再び仕事とプライベートの板挟みになる試練に直面することになる。その他にもストリートに複雑な感情を抱いたままのクリス、隣人を助けるためにフードトラックの事業を始めようとするルカ、熱心に捜査を進める過程で愛する家族にも危険が及んでしまうディーコンなど、それぞれのキャラクターが悩みや問題を乗り越えながら日々奮闘していくことに。こうした喜怒哀楽に満ちたチームの人間模様も見逃さない。



放送情報

S.W.A.T.

シーズン3

2020年 6月26日(金)夜10時、 独占日本初放送スタート!

【二カ国語版】毎週金曜夜10:00~10:55他

【字幕版・5.1chサラウンド*】毎週金曜深夜0:00~1:00他

「S.W.A.T. シーズン3」
第13話「Ekитай Rashku」先行プレミア放送
6月21日(日)午後9:00~10:00

「S.W.A.T. シーズン1」全22話一挙放送
【二カ国語版】5月6日(水)~9日(土) 昼0:00~午後6:00
※5月8日(金)・9日(土)は~午後5:00

「S.W.A.T. シーズン2」全23話一挙放送
【二カ国語版】6月13日(土)・14日(日)・20日(土)・
21日(日) 昼0:00~午後6:00
※6月21日(日)は~午後5:00

Behind the Scenes #13

東京が舞台! 「第13話 Ekitai Rashku」撮影レポート

2020
6.21(日)
先行プレミア
放送決定!

都庁が警視庁に変身!? 東京の名所で本格ロケ

「S.W.A.T.」の日本ロケのプロジェクトが動き出したのは2019年春。シーズン2でシリーズ初の海外ロケがメキシコで行われたが、シーズン3では日本ロケのエピソードが制作されることが決定したのだ。日本でこれに協力することになったのは映画「ワイルド・スピードX3 TOKYO DRIFT」などハリウッド作を手掛けてきた制作会社。彼らが事前にプロデューサーたちとロケハンやキャストティングを行った後、キャストのシェマー・ムーア、ジェイ・ハリントン、デヴィッド・リム、パトリック・セント・エスプリトとともにアメリカのスタッフたちが大挙来日し、11月24~26日の3日間で東京ロケが行われた。

実際にロケ場所となったのは東京都庁、増上寺、渋谷のスクランブル交差点など、東京のランドマークとなるスポットばかり。ホンドーらS.W.A.T.チームが護送した犯人を引き渡す最初のシーンは、都庁を警視庁に見立てて都民広場で撮影された。このシーンから、ビジネスマンとして活躍しながら俳優として「NCIS: LA 極秘潜入捜査班」などにも出演するサニー・齋藤が刑事役で登場。現場では数百人のスタッフが立ち働き、クレーンを使ったりヘリコプターを何度も飛ばしたりする3時間以上の大掛かりなロケが敢行された。その結果、本編では東京の街を上空から俯瞰するカットに続きカメラがワンカットで警視庁に向かうホンドーたちの姿を追うダイナミックなシーンに仕上がっている。



サニー・齋藤 小澤征悦 福島リラ

また、新宿では外国人観光客に人気のロボットレストランも物語の舞台となった。ここでは女子プロレスが行われている設定で、シェマーやジェイも女子プロレスラーとともにアクションを展開。その相手役となったのは「ARROW/アロー」や「ゲーム・オブ・スローンズ」にも出演する福島リラで、シェマーは前日に彼女と1回りハハサルしただけで本番では見事な受け身を披露してみせた。なお、店内にはTシャツやお面などの小道具も用意されたが、劇中でちらっと映るだけの福島リラふんするプロレスラーのプロマイドもわざわざ彼女の写真を撮り下ろすという細かさで、さすがと思わせる丁寧な作り込みがなされていた。



都庁を丸ごと警視庁のセットにしてしまう発想がすごい!

さらに、新宿グランベルホテルのルーフトップでは、S.W.A.T.チームが警視庁の特殊部隊(劇中ではS.P.U.という名称に)とともに犯人を追跡するシーンを撮影。ここでも犯人がガラスを突き破るスタントなど迫力満点のアクションが繰り広げられた。また、このシーンのためにわざわざ用意されたのが日本の番傘をイメージしたような防御盾でホンドーたちが日本の装備で戦うという設定のエキサイティングなシーンとなった。

その他、御徒町でも撮影が行われ、ホンドーたちが訪れる居酒屋シーンは実際にある人気のお店、ト口函の店内が使用された。ホンドーたちに情報提供するチンピラ役は「クリミナル・マインド 国際捜査班」にも出演経験がある小澤征悦で、こ



ホンドーたちが警視庁の特殊部隊に加わり、装備も日本式に。3人が持っている防御盾が変形する細かな機能にも注目!



地元民が通り掛かるような路地裏でも撮影

こでもスムーズに撮影が進行。ただし、同じシーンをカメラのアングルを変えながら何度も撮影するのがハリウッド流で、キャストたちもエキストラたちも同じ演技を繰り返すことに。そんな中、シェマーたちはスタッフたちとリラックスして談笑していてもいざカメラが回るとどんなシーンであろうと真剣に役に入り込むプロ魂を見せていた。

それから、渋谷ではスクランブル交差点からセンター街までをホンドーたちがかつ歩するシーンを撮影。平日でも渋谷の街は日本人や外国からの観光客で大混雑していたためカメラ1台だけのわずかな時間での撮影となったが、ここは本編でも生き生きとしたライブ感のあるシーンに出来上がっており、シェマー、ジェイ、デヴィッドが本当に楽しそうな笑顔を見せているので要注目だ。

声優たちとの交流も! 3日間の日本ロケに大満足

3日間のハードスケジュールながら今回の日本ロケをシェマーらキャストたちは思いっきり楽しみ、プロデューサーたちも「実現したかったことを全て実現できた」と満足していたという。また、これまでの「S.W.A.T.」の来日プロモーションではキャストと声優たちが対面を果たしてきたが、今回ヒックス役の声を担当する声優・上田耀司が公私ともに初来日となったパトリックと初対面。リナ・エスコが演じるクリスは来日を果たせなかったものの、その声を担当する種市桃子も撮影現場を訪れた。そんなふうに日米キャストの交流が実現したのは彼らにとってもうれしいサプライズだったのではないだろうか。S.W.A.T. チームのモットーでホンドーの口癖でもある“Stay Liquid (液体のように常に動け)”を日本語にした「Ekitai Rashku (液体らしく)」というタイトルが付けられたこのエピソードは、日本の視聴者にとってもリアルな東京が感じられる、とっておきの1話になっているのでお楽しみに!



東京タワーや増上寺を映し出す貴重なショットが実現

作品情報

原 題：S.W.A.T.

デ ー タ：2017年～現在放送中(今シーズン3 2019年～現在放送中) / アメリカ / ニカ国語版&字幕版・5.1chサラウンド* / 60分 / HD作品

製作総指揮：ショーン・ライアン、アーロン・ラサントーマス

キャスト



ダニエル・“ホンドー”・ハレルソン

(シェマー・ムーア / 声：咲野俊介)

海兵隊出身の優秀なS.W.A.T.隊員。ロサンゼルス・サウスセントラル地区の育ちで地元民とのつながりを大切にしている。服役中の友人リロイの息子を正式に引き取って一緒に暮らし始める。

シェマー・ムーア

1970年4月20日、米カリフォルニア州生まれ。数学教師の母親と一緒にデンマークとバーレーンで育つ。7歳でアメリカに帰国。サンタクララ大学でコミュニケーション学と演劇芸術学を専攻する。在学中はモデルのバイトをして生活費を稼いだ。1995年にシットコム「Living Single (原題)」で俳優デビュー。2005年から11シーズンに渡って出演した「クリミナル・マインド」のデレク・モーガン役で人気テレビ・スターの座を不動のものにした。2019年には「レイン・オブ・ザ・スーパーメン (未)」に声優として出演。



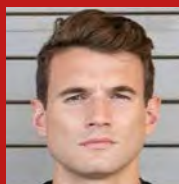
デヴィッド・“ディーコン”・ケイ

(ジェイ・ハリントン / 声：加藤和樹)

ホンドーも頼りにするベテラン隊員。その長いキャリアからホンドーの相談役のポジションにある。私生活では妻アニーが闘病中のときも支え続けた良き夫であり、4人の子供を育てる父親でもある。

ジェイ・ハリントン

1971年11月15日、米マサチューセッツ州生まれ。シラキュース大学で演劇を学ぶ。1998年「Pacific Blue (原題)」のゲスト出演で俳優デビュー。主な出演作には「WITHOUT A TRACE」、「デスバレーの妻たち」などがある。スポーツ好きで、セレブリティ・バスケットボール・リーグや地元のアマチュア・ホッケー・チームで活躍している。



ジム・ストリート

(アレックス・ラッセル / 声：相葉裕樹)

向こう見ずなどところがあるが勇敢な若手隊員。ホンドーの下で成長してきた。シーズン2で一度クビになるが、悪影響を与える母カレンと縁を切り、S.W.A.T.アカデミーを経てチームに復帰した。

アレックス・ラッセル

1987年12月11日、オーストラリア・ブリスベン生まれ。父が外科医で母が看護婦の家庭に育つ。デビュー作は2010年製作のオーストラリア映画「Wasted on the Young (原題)」。「クロニクル」や「キャリー」などの映画出演歴はあるが、TV シリーズにレギュラー出演するのは本作が初めて。



ドミニク・ルカ

(ケニー・ジョンソン / 声：西村太佑)

チームのムードメーカー。3世代にわたる警官で祖父はS.W.A.T.チームのリーダーだった。現在は再びストリートと同居中。家ではクリスマスからプレゼントされた引退した麻薬犬を飼っている。

ケニー・ジョンソン

1963年7月13日、米コネチカット州生まれ。大学ではフットボールとバスケットボールをプレーした。コマーシャル出演を経て、1990年、映画「情熱のランバタ」で俳優デビューを果たす。TVシリーズの主な出演作には「ザ・シールド 〜ルール無用の警察バッジ〜」、「女捜査官グレイス 〜天使の保護観察中」、「ベイツ・モーター」などがある。



クリスティーナ・“クリス”・アロンゾ

(リナ・エスコ / 声：種市桃子)

チームの紅一点だが実力は引けを取らない。パイセクシャルでキラとタイと3人で暮らし始めるが、お酒に酔った勢いでストリートとキスしてしまっ

て以来、もやもやとした気持ちを抱えている。

リナ・エスコ

1985年5月14日、米フロリダ州生まれ。2005年、映画「エクスタシー」でデビュー。TV「CSI: 科学捜査班」、「CSI: ニューヨーク」などに出演。



ヴィクター・タン

(デヴィッド・リム / 声：手塚ヒロミチ)

ハリウッド署の麻薬課から転属。麻薬課時代の情報提供者たちとのコネを捜査に役立てる。シーズン2で彼が警察官を志した理由が、ある事件で従兄を亡くしたためであることが判明する。

デヴィッド・リム

1983年9月23日、米カリフォルニア州生まれ。カリフォルニア大学サンディエゴ校で電気工学を専攻するが、卒業後はモデルと俳優の仕事始める。2011年、昼メロ「The Young and the Restless (原題)」で俳優デビュー。その後、TVシリーズのゲスト出演を重ね、最近ではTV「クワンティコ」にセバスチャン・チェン役で出演。



ロバート・ヒックス

(バトリック・セント・エスプリト / 声：上田耀司)

すべてのS.W.A.T.チームを統括するロサンゼルス市警特殊作戦局の上級官。冷静沈着にチームをまとめる。妻バーバラは亡くなっており、一人娘である弁護士モリーとは良好な親子関係にある。

バトリック・セント・エスプリト

1954年5月18日、米カリフォルニア州生まれ。「NCIS」シリーズや「レイ・ドノヴァン・ザ・フィクサー」「キャッスル〜ミステリー作家は事件がお好き」など多くの人気ドラマにゲスト出演しているほか、「ワイルド・スピード ICE BREAK」「インデペンデンス・デイ:リサージェンシス」「グリーン・ゾーン」「ハンガー・ゲーム2」などの映画でも好演。



パイパー・リンチ

(エイミー・ファリントン / 声：塩田朋子)

ハリウッド署の上級官で市長からS.W.A.T.チームの戦略コンサルタントに任命される。潜入捜査で活躍した豊富な経験と多彩な人脈を使ってS.W.A.T.チームの改革に着手するが……。

エイミー・ファリントン

9月20日、米ボストン生まれ。テキサス州ダラス郊外ガーランドで育つ。地元の舞台に舞台女優として出演。その後シカゴに移り「コートシスター」「ステッペンウルフシアター」などで20演目の主演を務めた後、ロサンゼルスに移り「マイケルリチャーズショー」に出演した。「NCIS: LA 極秘潜入捜査班」「ヤングシェルダン」「メンタリスト」「グレイス・アナトミー」など数多くの人気ドラマにゲスト出演している。



海外ドラマ専門チャンネル スーパー! ドラマ TV

超人気海外ドラマが集結! 「ブラックリスト」「クリミナル・マインド」など平日夜10時は全米大ヒット作品や日本初放送作品が続々登場する、豪華ラインナップで編成した海外ドラマ専門チャンネル

【視聴方法】スカパー!、スカパー! プレミアムービス、J:COM、全国のケーブルテレビ、ブロードバンドTV などでご覧いただけます。

【お問合せ先】スーパー! ドラマTV カスタマーセンター TEL.045-228-3654 受付時間 9:30 ~ 18:30 (土日祝除く)